

◆ ころの健康科学研究事業とは

厚生労働科学研究事業補助金は「厚生労働科学研究の振興を促し、もって国民の保健医療、福祉、生活衛生、労働安全衛生等に関し、行政施策の科学的な推進を確保し、技術水準の向上を図ること」を目的としています。

ころの健康科学研究事業は平成 13 年度から開始されています。精神、神経、筋、発達障害の原因を明らかにして、新しい治療法を開発するための研究を推進します。また、うつ、虐待、自殺、ひきこもりといったころの健康に関する問題もとりあげ、広く国民のころの健康の維持・増進を図ります。

これらの研究を効果的に行うために、若手研究者の養成や研究者の国際交流など推進事業をあわせて行います。この推進事業の運営は厚生労働省からの委託を受けて財団法人 精神・神経科学振興財団が行います。

▽ ころの健康科学の研究分野とその課題例

| | |
|--------|---|
| 精神疾患関連 | <ul style="list-style-type: none">・難治性うつ病の治療反応性予測と客観的診断法に関する生物・心理・社会的統合研究・統合失調症陰性症状の成因解明と治療法開発に関する研究・精神療法の実施方法と有効性に関する研究 |
| 神経疾患関連 | <ul style="list-style-type: none">・MR1 拘束性 T 細胞 (MAIT 細胞) を介した多発性硬化症の予防と治療に関する研究・重症筋無力症の病態解明と診断法および治療法の開発・パーキン蛋白の機能解析と治療法の開発 |
| 筋疾患関連 | <ul style="list-style-type: none">・骨髄間質由来筋前駆細胞と筋ジストロフィー犬を用いた筋ジストロフィーに対する細胞移植治療法の開発・新規リードスルー惹起物質によるナンセンス変異型筋疾患治療のための前臨床試験・神経・筋疾患の RNAi を用いた画期的治療法の開発 |
| 発達障害関連 | <ul style="list-style-type: none">・発達障害者の新しい診断・治療法の開発に関する研究・1 歳からの広汎性発達障害の出現とその発達の变化：地域ベースの横断的および縦断的研究 |
| 精神保健関連 | <ul style="list-style-type: none">・司法精神医療の適正な実施と普及のあり方に関する研究・自殺未遂者および自殺遺族等へのケアに関する研究・大規模災害や犯罪被害者等による精神疾患の実施把握と介入手法の開発に関する研究 |